

中区地域福祉保健計画

第2地区



目指すまちの姿

国際色豊かで、多様な文化と笑顔が交差する
高齢者も子育て世代も住みやすい
きれいなまち

- 新山下一丁目
- 新山下二丁目
- 新山下三丁目
- 元町
- 山下町

ふれあいサロン 米国ジョージメイソン大学の 学生との国際交流



1: 「えん結び」

声かけ合って支えあう、子どもから高齢者までずっと住みたいまちにします。

- ふれあいサロンを毎週開催し、敬老会やクリスマス会などの季節の行事、音楽演奏や工作などの参加型プログラムなど、参加者が充実した時間を過ごせるよう、内容を工夫しながら、顔の見える関係づくりを続けます。また、保育園児との世代間交流や、米国の大学生との国際交流にも取り組みます。
- ひとり暮らし高齢者見守り世話人会では、見守りを通じた地域のセーフティネットづくりに取り組みます。
- 夏祭りやおとなりサンデーなど、地域みんなが楽しく、世代間交流や多文化交流ができる場を大切にします。
- 第2地区連合町内会の定例会では、第2地区内にある新山下地域ケアプラザ、中区障害者支援拠点みはらしポンテ、中区後見的支援室らるごの3つの機関も参加し、情報交換しながら、顔の見える関係づくりを続けます。



ふれあいサロン(敬老会)

2: 「元気いっぱい」

健康づくりの取組で、みんなが笑顔で活気あふれるまちにします。

- 健康麻雀や太極拳、ラジオ体操など、地域みんなが笑顔いっぱいで健康づくりに取り組みます。
- ふれあいサロンでは、運動にもなる盆踊り(中区みなと音頭、山下町音頭、炭坑節など)を、夏祭り本番を目指し、年間を通じて練習し、踊る人も観る人も笑顔でいっぱいにします。

3: 「きれいなまち」

地域みんなが、きれいで安全なまちにします。

- 第2地区花いっぱい運動では、みはらしポンテの皆さんと一緒に、チューリップの球根植付けや水やりなどのお世話を続け、新山下運河沿いを、花いっぱいで、地域みんなが通るのが楽しい場所にします。
- 第2地区内にある学校の子どもたちも参加する中華街クリーンアップや公園愛護会、ハマロード・サポーターなど、地域の清掃活動を通じて、きれいで安全な、住みやすいまちにします。



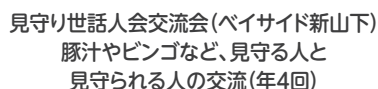
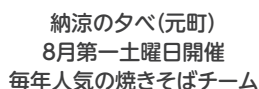
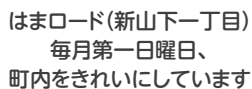
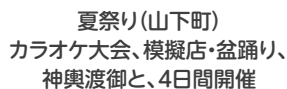
これまでの計画(第4期計画)の振り返り

できることから、みんなで育てる地域の絆！

毎週金曜日開催のふれあいサロンでは、コロナ禍でも、アイデアを出し合い、内容を工夫しながら継続しました。ひとり暮らし高齢者見守り世話人会の活動の充実や、夏祭り・地域清掃など子どもから高齢者まで多世代がふれあう活動、みはらしポンテの皆さんと一緒に取り組んだ花いっぱい運動など、様々な活動を通じて、地域の絆を育みました。また、健康講座やラジオ体操など、まちぐるみで健康づくりに取り組みました。



第2地区花いっぱい運動(新山下運河沿い)

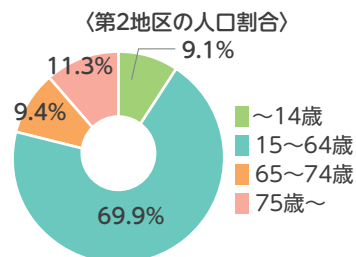


横浜元町ショッピングストリートや横浜中華街、山下公園などの観光地があり、開港の歴史や国際色豊かな文化が息づき、外国人も多く暮らしています。新山下運河沿いは、地域の憩いの場です。地域では多世代の交流も盛んで、夏祭りなどでは子どもたちも活躍しています。ふれあいサロンでの高齢者の見守りや、健康づくりの活動も活発に行われています。

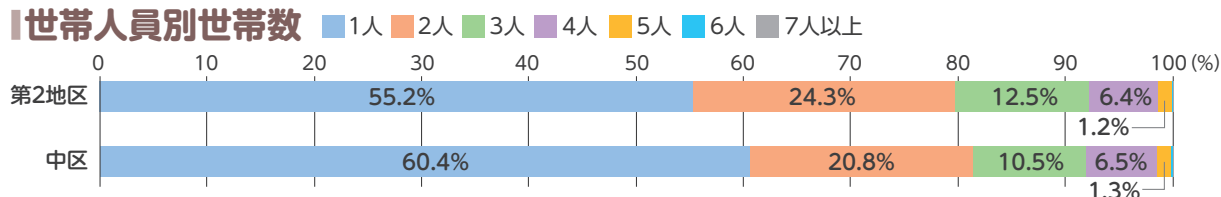
第2地区の統計データ

人口

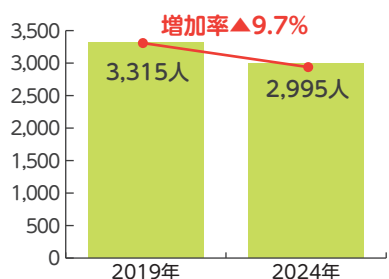
	合計	～14歳	15～64歳	65～74歳	75歳～
第2地区	17,776人	1,630人	12,438人	1,685人	2,023人
	100.0%	9.1%	69.9%	9.4%	11.3%
中区	155,313人	14,103人	104,356人	16,773人	20,081人
	100.0%	9.0%	67.1%	10.8%	12.9%



世帯人員別世帯数



地区内の外国人数



出典:中区外国人数基礎調査(令和6年度実施)

人口は減少傾向にあります。65歳以上の割合は区平均よりは低いですが、65歳以上の人口が増加しています。単身世帯が占める割合は区平均より低いですが、全世帯の約半数が単身世帯となっています。

外国人人口は減少しています。国籍別にみると、中国が7割以上となっています。次いで韓国、台湾が多くなっています。

出典記載のないものは「横浜市統計情報ポータル」(令和7年3月現在)より引用しています。

第5期計画はこのように作りました

「第2地区中なかいいネ!推進会議」を偶数月に定例開催し、地区社協メンバーを中心に話し合いを重ねました。

第4期計画で良かったことや今後やりたいことなど、4つのグループに分かれ、グループワークで振り返りました。その結果も踏まえ、一人一人が思い描く目指すまちの姿について意見交換しながら、第5期計画をつくりました。

